



平成 28 年 3 月 11 日

各 位

会 社 名 ソーシャルワイヤー株式会社  
代表者名 代表取締役社長 矢田 峰之  
(コード番号：3929 東証マザーズ)  
問合せ先 取締役社長室長 藤原 直美  
(TEL. 03-5363-4880)

トランススマート株式会社の株式取得（子会社化）及び新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、トランススマート株式会社の株式を取得（子会社化）及び新たな事業の開始について決議しましたので、お知らせいたします。

1. 事業開始の趣旨及び株式の取得の理由

トランススマート株式会社は、翻訳マッチングサービス「TRANSMART」や「QQ 翻訳」において、現在 2,000 名を超える翻訳者をネットワーク化し、クラウドソーシング形式による翻訳事業・マッチング事業を運営しております。同社は、顧客ニーズにマッチした翻訳者を選び、スピーディー、安心、高品質な翻訳サービスを長年提供してきております。

「アジア BPO プラットフォーム」となるべく、アジアで活躍する企業のために、グローバルなビジネス環境を構築していくという当社の戦略性と、同社の成長戦略が合致したことにより、この度、セコム株式会社が保有する同社株式の全部と、同社代表取締役社長である服部 淳一氏が保有する同社株式の一部を取得し、今回の子会社化及び新たな事業の開始となりました。

当社では、同社の提供する高品質な翻訳者スコアリングによる長年の運営ノウハウは、シェアリングエコノミー手法を活用したクラウドソーシングビジネスとして持続的成長するエンジンであり、あわせて翻訳クラウドソーシングというものが、アジア展開しやすく親和性ある領域であると考えております。同社のお取引先との関係強化と更なる事業成長・発展を目指すとともに、当社グループが進出しているアジア各国での翻訳サービス提供、優秀な翻訳者開拓を行うことで、当社グループ全体における「アジア BPO プラットフォーム」構築の第一歩としたいと考えております。

## 2. 新たな事業の概要

### (1) 新たな事業の内容

トランススマート株式会社は、翻訳マッチングサービス「TRANSMART」や「QQ 翻訳」において、現在 2,000 名を超える翻訳者をネットワーク化し、クラウドソーシング形式による翻訳事業・マッチング事業を運営しております。

### (2) 当該事業を担当する部門等

トランススマート株式会社を子会社化し、当該子会社にて行う予定です。

### (3) 当該事業の開始のために特別に支出する金額及び内容

トランススマート株式会社の株式取得（子会社化）に要する資金として 67 百万円（概算額）を支出予定です。

## 3. 異動する子会社（トランススマート株式会社）の概要

(1) 商号	トランススマート株式会社			
(2) 所在地	東京都葛飾区新小岩二丁目 19 番 7 号			
(3) 代表者	代表取締役社長 服部 淳一			
(4) 事業内容	翻訳事業			
(5) 資本金	10 百万円			
(6) 設立年月日	平成 8 年 8 月 15 日			
(7) 大株主及び持株比率	服部 淳一 (47.3%)、セコム株式会社 (47.3%)、個人 4 名及び自己株式 (5.4%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	該当事項はありません。		
	人的関係	該当事項はありません。		
	取引関係	当社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。		
(9) 当該会社の最近 3 ヶ年の経営成績および財政状態				
	決算期	平成 25 年 3 月期	平成 26 年 3 月期	平成 27 年 3 月期
純資産		23 百万円	26 百万円	34 百万円
総資産		55 百万円	88 百万円	101 百万円
1 株当たり純資産		12,989 円	14,627 円	19,229 円
売上高		150 百万円	175 百万円	207 百万円
営業利益		0 百万円	3 百万円	8 百万円
経常利益		0 百万円	2 百万円	8 百万円
当期純利益		0 百万円	2 百万円	8 百万円
1 株当たり当期純利益		304 円	1,637 円	4,602 円
1 株当たり配当金		－円	－円	－円

4-1. 取得の相手先（セコム株式会社）の概要

(1)	商号	セコム株式会社	
(2)	所在地	東京都渋谷区神宮前一丁目5番1号	
(3)	代表者	代表取締役社長 伊藤 博	
(4)	事業内容	セキュリティサービス事業、防災事業、メディカルサービス事業、保険事業、地理情報サービス事業、情報通信事業、不動産・その他の事業	
(5)	資本金	66,377百万円	
(6)	設立年月日	昭和37年7月7日	
(7)	連結純資産	907,341百万円	
(8)	連結総資産	1,410,715百万円	
(9)	大株主及び持株比率 (平成27年9月30日現在)	日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 9.12% STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 6.89% (常任代理人 香港上海銀行東京支店) 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 5.34%	
(10)	上場会社と当該会社との関係	資本関係	該当事項はありません。
		人的関係	該当事項はありません。
		取引関係	当社と当該会社との間には、特筆すべき取引関係はありません。
		関連当事者への該当状況	当該会社は、当社の関連当事者には該当しません。

4-2. 取得の相手先（服部 淳一）の概要

(1)	氏名	服部 淳一
(2)	住所	東京都葛飾区
(3)	上場会社と当該個人との関係	当社と当該個人との間に、人的関係、貸借関係及び取引関係はありません。

5. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数：0個) (議決権所有割合：0.0%)	
(2) 取得株式数	1,520株 (議決権の数：1,520個)	
(3) 取得価額	トランススマート株式会社の普通株式	65百万円
	アドバイザー費用等 (概算額)	2百万円
	合計 (概算額)	67百万円
(4) 異動後の所有株式数	1,520株 (議決権の数：1,520個) (議決権所有割合：84.4%)	

6. 日程

(1) 取締役会決議日	平成28年3月11日
(2) 契約締結日	平成28年3月11日
(3) 株式譲渡実行日	平成28年4月8日 (予定)
(4) 事業開始期日	平成28年4月8日 (予定)

7. 今後の見通し

株式譲渡実行日 (予定) が翌連結会計年度に該当するため、平成28年3月期の当社連結業績予想への影響はありません。本子会社化による業績への影響については翌連結会計年度に反映させる予定です。

以上

(参考) 当期連結業績予想 (平成27年12月24日公表分) 及び前期連結実績

(単位：百万円)

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益
当期連結業績予想 (平成28年3月期)	1,913	207	200	140
前期連結業績予想 (平成27年3月期)	1,583	108	110	71